

2024年度 メリー★ポピンズ 北千住ルーム事業計画書

東京都足立区にある定員15名の小規模保育園。団地の中に園を構え、同じ敷地内には学童やデイサービス、商業施設が並んでいる。下町風情があり、人情味あふれる雰囲気の中で地域の人たちに見守られ、関わりを深めながらのびのびと生活している。

近隣には北千住どろんこ保育園、つむぎ北千住ルームがあり連携園として日々交流を深めている。毎年3歳児クラスに進級する児もいる。

「にんげん力。育てます。」という法人理念に基づき、この地域で成長する子どもたちの将来を本園職員、連携園、地域を巻き込み互いに考え、支え合いながら実践できる園作りを行っていく。

1. 基本方針

1、生活力の体得

日常生活の中で様々な遊びや活動を通し、友だちや保育者と関わる中で自分の感情を安心して表現したり相手の気持ちを感じたりできるよう、保育者は応答的なかかわりを意識する。保育者は教えるのではなく、環境を整え背中を見せて一緒に行く。

2、10の姿の体得

乳児保育における3つの視点をはじめ、5領域や10の姿について理解を深めていく。また、労働の必要性を知り、日常生活の中で確立することで大人も子どもも自ら考え、遊びと労働を紐づけて園生活を送れるように努める。

3、子ども自らがいつでも経験の選択をすることができる物的環境の設定

保育者が子どもたちの将来を見据え、月齢や発達に適した活動の計画、実施を行っていく。子どもたちの主体性を念頭に逆算した保育を行う中で適切な距離感で子どもたちを見守っていく。人的、物的環境を整え、子どもたちが自信や期待感をもって遊びや活動の選択ができるよう努める。

4、命をいただく活動の実践

保育室内で日常飼育する生き物の世話を通し、命の大切さを感じる。1.2歳児を中心に年度末を目途に魚を解体し食す。

〈1〉 保育内容の充実・質の向上

1	計画・ねらい	0歳から2歳児までの発達段階の理解を深める。 養護と教育の一体性を意識しのびのびとした快適な園生活を図っていく。
	実践予定内容	園内研修を通して「生命の保持及び情緒の安定」に必要な保育内容や環境を計画、設定していく。
2	計画・ねらい	清潔で安心安全な環境を図り一人ひとりが快適に生活できるようにしていく。
	実践予定内容	玄関から見える位置、子どもたちの生活の場の整理整頓、環境整備の意識を常日頃から高め努める。
3	計画・ねらい	一人ひとりの成長や欲求に寄り添い安定した生活リズムの確立を図る。 くつろぎ安心できる時間・空間・関わりが保障されることを大切にしていく。
	実践予定内容	『動』と『静』のバランスを考慮し定期的な保育環境の設定を行う。 日々子どもの心情・意欲・態度を受け止めながら試行錯誤しながら一人ひ

		とりと向き合っていく。
--	--	-------------

〈2〉 保育所を利用する子どもの保護者への支援

1	計画・ねらい	専門性を生かした保育、保護者が相談しやすい雰囲気作りに務める。
	実践予定内容	お迎え対応時には丁寧に子どもの様子を伝え、気持ちの良い会話を行う。子どもの園生活や家庭での成長や発達の喜びを共感や共有をしていく。
2	計画・ねらい	子どもの成長や発達を共に喜び保護者が安心して預けられる園にする。
	実践予定内容	共に子育てをしていくパートナーであることを自覚し、一人ひとりの成長や発達を捉え保護者との共有を行い、保護者が安心して子どもを預けられるようにする。
3	計画・ねらい	乳児期の食の支援を行う中で悩みや相談、専門知識を発信していく。
	実践予定内容	離乳食の作り方や進め方の発信、家庭での食の悩みを一緒に共有し前向きに導いていけるよう機会を作っていく。

〈3〉 地域の子育て支援事業

1	計画・ねらい	いつでも遊びに来られる安心した施設地域の開かれた施設を目指す。
	実践予定内容	地域の方たちに青空保育や戸外活動を通して積極的に声をかける。園庭開放の仕組みがあること、いつでも遊びに来られる場所であると都度宣伝する。
2	計画・ねらい	地域の方との関係を深める。園行事や地域行事などに積極的に参加し交流機会を図る。
	実践予定内容	どろんこまつり等園行事を通して交流機会を拡充する。
3	計画・ねらい	地域の子育て世代の方たちが気軽に相談や施設利用に来られる園になる。
	実践予定内容	来園された方たちや散歩先で出会った人たちに子育てサロンや子育て相談、ちきんえっぐを宣伝し、いつでも訪ねられる施設であることを伝えていく。

〈4〉 次世代を担うスタッフ育成

1	計画・ねらい	自ら積極的に学びたい意欲の向上心を持ち一人ひとりが高い意識で保育を行う。
	実践予定内容	学びたい分野を選択し、園長大学®を活用。保育実践やスタッフ間でアウトプットする力を身につける。
2	計画・ねらい	日頃から報告連絡相談が密に行われる。風通しの良い同僚性や雰囲気を作る。
	実践予定内容	定期的なコミュニケーションや話し合いの機会を作る。一人ひとりが自分の保育観を表現し合えるよう風通りの良い環境を整える。

〈5〉環境実施目標

1	計画・ねらい	畑作業の充実化を図り食の循環について興味や関心をもつ。
	実践予定内容	コンポストを活用し堆肥作りを定着化させる。 季節の野菜の栽培や調理活動を企画、実践する。
2	計画・ねらい	本物の環境や様々な経験ができる環境を整えていく。
	実践予定内容	様々な経験を通し、体力作りや乳児期に大事な心の成長を育むことで、幼児期を見据え挑戦する意欲や立ち向かえる探求心を深めていける人間力を身に付けるために定期的な環境の見直しや工夫を行う。

〈6〉気持ちの良い保育（施設長が力を入れて取り組みたい内容）

1	計画・ねらい	園児一人ひとりを一人の人間と意識し接する。 正しい言葉遣いや適切な関わり方をする。
	実践予定内容	園内会議や日々の保育を通して話し方や立ち居振舞いの研修を行い実践する。 保育者同士の会話、保護者対応時に適切で丁寧な言葉遣いや所作を心がける。
2	計画・ねらい	一人ひとりの発達状況に応じた柔軟な保育実践。
	実践予定内容	スタッフ間で園児の成長状況の共有。 逆算した保育を計画、実践し快適な保育を行う。
3	計画・ねらい	子どもの自己決定、自由な表現ができる安定した保育環境。
	実践予定内容	『子どもが主体』の意識を持ち応答的な関わりを通して一人ひとりの自己肯定感が高まるような保育を行う。

〈7〉豊かな心を育てる施設長が力を入れて取り組みたい内容

1	計画・ねらい	自分自身を認めてもらい安心して過ごせる園にする。
	実践予定内容	一人ひとりと適切な距離を保ち見守ったり応答的な関わりをしたりしながら子どもたちが自信をもって行動や活動ができるよう心掛ける。
2	計画・ねらい	インクルーシブ保育の知識を深めていく。
	実践予定内容	誰もが自分らしく、頼り合い、ぶつかり合い、大きな家の家族として過ごせる環境づくりにスタッフの連携発達状況の理解を深めていく。

2. 施設運営

〈1〉施設情報

児童定員

0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
5人	5人	5人	0人	0人	0人	15人

〈2〉開所時間

7時30分～18時30分

〈3〉スタッフ構成 (3月1日時点)

常勤 スタッフ	保育士	2人	看護師	0人	栄養士	0人	調理員等	1人
パート スタッフ	保育士	2人	補助	0人	調理	0人	事務	0人

3. 運営方針

施設内会議の開催(勤務時間内)

施設内会議名	頻度	会議内容
園会議	月1回 20分	自己評価・研修報告・園児状況共有・園内研修
給食運営会議	月1回	マニュアル確認・食育・アレルギー・離乳食
事故防止委員会	月1回	ヒヤリハット・事故報告書の分析
ケース会議	必要に応じて月1回	保育計画立案・修正

〈4〉法人指定施設外会議への参加(勤務時間内)

施設外会議名	頻度	会議内容
施設長会議	月1回	業務報告・伝達事項・情報共有・マニュアルの見直し
施設長勉強会	月1回	園運営について協議・各園の取り組みについて・ディスカッション

食育会議	年4回	マニュアルの見直し・各園の取り組みについて・献立立案
保健会議	年4回	マニュアルの見直し・感染症対策・衛生管理について
子育ての質を上げる会議	月1回	保育について学び合う・意見交換

〈5〉各種系の設置

係名	職務内容・役割
衛生管理係	衛生的改善と疾病の予防処置・保育園の衛生全般の管理
安全対策係	全職員の安全に対する意識を高め、施設内において様々な安全点検・対策に取り組む。
防火管理者	防火管理に係る消防計画を作成し、防火管理上、必要な業務(防火管理業務)を計画的に行う。
食品衛生責任者	食品扱いに関する業務・施設の衛生管理や職員の衛生教育
畑係	畑の環境整備・植物の管理・コンポストの管理
生き物係	飼育動物の健康管理・環境改善

〈6〉行事別系の設置

係名	職務内容・役割
どろんこ祭り係	企画・立案・計画・役割分担
運動会係	企画・立案・計画・役割分担
生活発表会係	企画・立案・計画・役割分担
子育てサロン係	企画・立案・計画・役割分担

4. 保育方針

〈1〉基本方針

乳児保育	上半期 0～2歳児	<ul style="list-style-type: none"> 子ども一人ひとりと丁寧に関り、豊かに育っていく上で必要な力の基盤となるものを育てていく。 子どもの思いを受け入れ汲み取り、応答的で豊かな関りを通し信頼関係を築いていく。
------	--------------	---

	下半期 0～2歳児	<ul style="list-style-type: none"> ・ 選択できる環境の中、主体性を大事にして好きな遊びを十分に楽しむ。 ・ 様々な人との関わりの中で、愛情や信頼関係を育み、喜びを感じることで自己肯定感を高めていく。
保育参加	4～3月	希望保護者による保育参加/参加後アンケート記入依頼
保護者面談 発達相談	随時	<ul style="list-style-type: none"> ・ 随時、希望する保護者に対し実施 ・ 「保護者面談記録」「子育て相談記録」を活用
意見・要望への対応	随時	・ 連絡帳、口頭でのご意見についても苦情対応マニュアルに従い「ご意見ご提案シート」を活用
運営委員会	年2回	6月21日と11月22日に実施予定

〈2〉年間行事計画

- ・ 2024年2月及び3月に開催の「年間計画策定会議第1回・第2回」にて決定し、別紙「2024年度年間スケジュール」に掲載
- ・ 保育参加・保護者面談は随時開催

〈3〉給食・食育運営方針

1	計画・ねらい	一緒に食事をすることによってコミュニケーションを大事にし、楽しく食事をする。
	実践予定内容	ゆったりとした雰囲気の中で会話や食事を楽しみながら過ごせるよう食事環境を整える。
2	計画・ねらい	食生活に必要な基本的な習慣や姿勢に関心をもつ。
	実践予定内容	いろいろな食べ物に関心をもち自ら意欲的に食べようとする正しい食具の使い方を教えたり伝えたりしていく。
3	計画・ねらい	食の循環を意識し、無駄のない食の環境づくりを考える。
	実践予定内容	食や食材の循環を感じられるリアルな経験を大切にしていく。余り物や残食から作り出せるアイデアを引き出していく。

〈4〉保健計画

園児健康診断	年2回（6月・11月）
歯科検診	該当なし
保健だより	月1回（25日）発行
スタッフ健康診断	年1回

スタッフ検便	全スタッフ月1回（5日）
園児への保健指導・取組等	うがい・手洗い指導(衛生について)・歯磨き指導
流行が予測される感染症	通年・・・新型コロナウイルス 感染症予防のためのうがい・手洗い指導、定期的な換気と消毒の実施 12月頃・・・インフルエンザ 2.3月頃・・・ウイルス性胃腸炎・RSウイルス
発作・痙攣等の対応のための薬の預かり	ダイアアップ・・・該当なし
エピペン使用できるスタッフ	本日現在6名が、研修受講し、修得済み 未受講の新入職員については3月21日に受講予定
AED使用できるスタッフ (AED設置施設のみ)	AED未設置 本日現在3名が救命救急講習を受講済み。
その他保健に関する取組	嘔吐処理・おむつ交換手順の周知

〈5〉各種点検

危機管理	設備点検・事故防止チェック	年4回／4・7・10・1月の25日
	防災自主点検 (備蓄品点検含む)	年2回／6・12月の25日
	避難消火訓練	毎月1回／15日
	不審者侵入訓練	年2回／6・12月の25日
	情報セキュリティチェック	年2回／5・11月
	誤飲・誤嚥防止チェック	年4回／4・7・10・1月の25日
	フロン点検（簡易）	年4回／4・7・10・1月の25日
衛生管理	衛生管理点検表／毎日	毎日
	衛生管理点検表／毎週	毎週金曜日
	衛生管理点検表／毎月	毎月25日
	個人衛生点検簿／毎日	毎日業務開始前
	検便・細菌検査	毎月1回／5日／全スタッフ
健康管理	予防接種状況・既往歴の確認 ／保険証期限確認	年2回／4・10月
	身長体重測定	毎月1回／20日

	児童健康診断 ※認可園のみ歯科検診年1回	内科健診 年2回/6・11月 歯科健診 該当なし
運営管理	児童・保護者の人権に関する チェック	年2回/4・10月の園会議時
	コンピテンシー自己採点	毎月1回/園会議冒頭5分間
	利用者アンケート調査	年1回

〈6〉環境整備

1	計画・ねらい	北千住どろんこ保育園、つむぎ北千住ルーム、地域の方との連携を密に行う。様々な大人や友だちと関わる中であそびを知り、関係を深め親しみをもっていく。
	実践予定内容	定期的な交流や合同保育を行い、様々な環境で様々な人や友だちと関わる機会をつくり生きる力を育む。
2	計画・ねらい	身近な人と関わり安心して心地よく過ごしていく。
	実践予定内容	定期的な掃除、整理整頓を心掛け、必要なものだけがある心地よい環境を整えていく。
3	計画・ねらい	子ども達自らが選択し主体で遊び込める環境を整える。
	実践予定内容	ゾーン保育について深める。育ち発達の理解を深め、適切で豊かな環境の試行錯誤を日々取り組んでいく。

〈7〉手作り遊具・家具安全点検計画

該当なし

5. 危機管理（防災・ケガ事故防止・防犯・光化学スモッグ）

1	実践予定内容	非常災害時の対策として、毎月消防計画に基づいた避難訓練や消火訓練の実施。
2	実践予定内容	非常災害時の対策として、毎月消防計画に基づいた避難訓練や消火訓練の実施。
3	実践予定内容	年2回の不審者侵入訓練実施・年2回の発電機稼働テスト実施。
4	実践予定内容	安全マニュアルを2か月毎に実施し、チェックリストと共に確認し、保育者との周知に努めていく。
5	実践予定内容	事故防止自主点検を年4回実施
6	実践予定内容	日々の保育中のヒヤリハットを分析・共有し事故防止に努める。
7	実践予定内容	園外・園内ハザードマップと散歩マップの見直し・更新・共有。

6. 実習生・中高生の受入

〈1〉今年度方針・テーマ

スタッフ含め園全体で保育園の社会資源の意義を高い意識でもち積極的に実習等の受け入れを行い、保育の楽しさや面白さを共感する。小規模保育園の良さや職員同様の仲間意識を持ち実習や将来への悩みや疑問に真摯に向き合い保育士への期待感を膨らませられるようにする。

1	実践予定内容	職員が思いやりとプロとしての意識をきちんと見せられるようにする。
2	実践予定内容	保育の楽しさ、一緒に成長する喜びを感じる保育実習の提供をする。
3	実践予定内容	実習を終え、共に働きたいと思えるような実習生を増やす。

7. スタッフ育成と研修計画

新人研修	新人社員研修	スタッフ研修
<ul style="list-style-type: none"> ■入社時オリエンテーション ■現場OJT研修 ■保育品質マニュアル研修 (事務研修・ケガケーススタディ研修含む) ■コンピテンシー研修 <p>保育スキル研修</p>  <p>←お迎え 対応研修</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■新人社員研修 → 会場研修 → 系列園保育実地研修 	<ul style="list-style-type: none"> ■全社員研修 (年1回) ■園内研修 (月1回以上) ■保育スキル研修 (エリア別) ■リーダー養成研修 (9~2月) ■業務改善研修 (月1回) (=保育の質を上げる会議) ■施設長勉強会 (月1回) ■デンマークインターンシップ (年1回) ■コンピテンシー自己採点 (月1回) ■人権チェック (4月・10月) ■外部研修 ■上級救命救急資格取得講習 <p>←避難訓練研修</p>

〈1〉2024年度 園内研修計画

(毎月開催の園会議の時間内を使用して自園にて実施)

開催日	開催時刻	名称・テーマ	ねらい・共通理解する保育課題
4月26日	18:00~20:00	①コンピテンシー自己採点 ② 虐待防止・接遇	こどもの人権、園長大学®の視聴、ディスカッション
5月24日	18:00~20:00	①コンピテンシー自己採点 ② 環境	園長大学®の視聴 『経験の選択』、環境設定について ディスカッション
6月28日	18:00~20:00	①コンピテンシー自己採点 ② プール・水の危機管理	水遊び、プール遊びの危機管理、意識共有 夏ならではの衛生管理についてマニュアルを用いて再確認

7月26日	18:00~20:00	① コンピテンシー自己採点 ② スタッフオリジナル研修	自ら学んだことのアウトプットの経験、ディスカッション
8月23日	18:00~20:00	① コンピテンシー自己採点 ② 言葉と発達	発達に適した活動と生活の計画と実践についてディスカッション
9月27日	18:00~20:00	① コンピテンシー自己採点 ② 上期振り返り	上期の保育の振り返りと下期への計画、ディスカッション
10月25日	18:00~20:00	① コンピテンシー自己採点 ② 全体研修	全体研修の動画視聴、意見討論
11月22日	18:00~20:00	① コンピテンシー自己採点 ② 感染症・嘔吐処理	冬に流行するであろう感染症の確認、嘔吐処理の手順をマニュアルを用いて再確認
12月20日	18:00~20:00	① コンピテンシー自己採点 ② スタッフオリジナル研修	自ら学んだことのアウトプットの経験、ディスカッション
1月24日	18:00~20:00	① コンピテンシー自己採点 ② 1年の振り返り	1年間の振り返り
2月14日	18:00~20:00	① コンピテンシー自己採点 ② 策定会議	次年度のスタッフ顔合わせ 次年度事業計画の発表
3月2日	9:00~18:00	① コンピテンシー自己採点 ② 策定会議	次年度に向け目標設定

エリア研修予算内訳

〈2〉外部研修への出席

事業継続に必要な外部研修については、承認を得たうえで出席する。

〈3〉法人支援制度の活用・出席

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
業務改善研修（子育ての質を上げる会議）	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回
施設長勉強会	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回
園長大学®保育士大学講座および社内限定公開講座	園長大学®保育士大学講座および社内限定公開講座を活用											
全社員研修	9月1日~30日までの間に録画視聴（全スタッフ対象）											

リーダー養成研修	選ばれたスタッフが参加予定
デモンクインターンシップ	希望するスタッフが応募

〈4〉スタッフ個人別育成計画

施設長が年1回実施するフィードバック面談時に「個人ごとの次期の目標設定と併せて、次期の育成計画を施設長が所定様式を使用して個々に伝える。半期に一度、中間面談の実施を行い、進捗確認をする。

8. 地域交流計画

〈1〉今年度方針・テーマ

その地域に住む子どもたちを地域全体で子育てをする意識をもつ。

どこの誰であろうと気持ちよく施設利用や園児交流を行い、往来のしやすい開かれた施設で

〈2〉具体的な地域交流計画

活動行事	内容
青空保育（保育園主催）	月1回 公園名：千住旭公園にて
商店街ツアー	週1回
世代間交流	地域行事参加・老人ホーム訪問・どろんこ祭り・運動会・小中学生の体験学習の受け入れ・近隣学童交流
異年齢交流	近隣連携園(北千住どろんこ保育園)との交流・大きな家と捉え、温かみのある室内環境
地域拠点活動	一時保育事業の実施・子育てサロン・青空保育・保育ママ交流・自治会行事参加・子育て相談
銭湯でお風呂の日	月1回 〈3～5歳児〉

9. 小学校との連携の計画

〈1〉今年度方針・テーマ

対象児なし

10. 要支援児計画

〈1〉 個別支援計画の作成・見直し

状況に応じて受け入れを行う。また、行う場合には、関係機関と密に連携を取りながら子どもと保護者への支援を行う。

〈2〉 毎月のケース会議開催

(4～3月に計12回開催予定 参加者：5名予定)

全職員で子ども一人ひとりの育ちを多方面から見て、情報の共有を行い、目標や具体的な取り組みを個別の支援計画に記載していく。

〈3〉 進級引継、および、小学校への引継

近隣連携保育園(北千住どろんこ保育園)や情報共有また、足立区と連携し行う。

11. 子育て支援事業

園に来訪した親子に都度署名をもらい、月間延来場者数を自治体に報告する。

実施項目	詳細
園開放	(月)～(土) 9:30～16:30
子育て相談	(月)～(土) 13:00～16:30
自然食堂…親子ランチ交流	毎週(水) 10:00～12:00
どろんこ芸術学校 どろんこ自然学校	毎週(金) 10:00～12:00
勝手籠設置	(月)～(土) 7:00～20:00
ちきんえっぐだより	毎月1日発行
青空保育(支援センター主催)	月1回 公園名：千住旭公園にて開催

12. 園運営の向上

〈1〉 福祉サービス第三者評価の受審

受審予定なし

〈2〉 園による自己評価の実施

2024年5月24日に「内部監査チェック表」を用いて、以下の通り、自己評価を実施予定である。

自己評価開始予定時刻：8時30分

自己評価終了予定時刻：17時30分

自己評価実施予定者：施設長、当日出勤スタッフ

〈3〉利用者アンケートの実施

施設利用保護者に対してアンケートを実施し、評価結果を開示する。

アンケート配布予定日：8月25日

1 3.3カ年計画の具体化

〈1〉昨年度の振り返り

3月末までに目指した姿	重点施策	情報の発信を絶やさず、開かれた園になる。地域の子育て世代の人たちが気軽に来園できる園となる。
	振り返り	日々の散歩を通して地域の方たちと挨拶を交わしたり散歩先で遊びに誘ったり、保育定員の発信活動を継続して行った。どろんこまつりや一時保育利用をはじめ、平日にも地域の子育て世代の方たちが来園し施設利用や交流をする機会が増えてきた。地域のご老人が絵本の読み聞かせに来て頂けるなど地域住民への認知は深まっている。 引き続き地域に開かれた園になるため活動を継続し地域全体で子育てを行っていく意識、姿を広めていく。

〈2〉当年度以降の3カ年計画

24年度	目指す姿	地域の方と共に子どもたちの成長を見守れる園になる。 保育者が広い視野を持ち柔軟な保育と交流の幅が広げられる園になる。
	重点施策	青空保育や散歩先で出会った地域の方たちに保育参加やボランティアに参加していただけるよう呼びかける。
25年度	目指す姿	メリー★ポピンズ北千住ルーム、北千住どろんこ保育園、つむぎ北千住ルーム、地域住民との関係が密になる。活動や生活、行事を共に過ごし、関わる全ての大人も子どもも活気がある園となる。
	重点施策	園行事や園児・職員交流、保育参加を増やし互いに親しみ合い触れ合える機会を定着させる。
26年度	目指す姿	近隣の保育施設との関わりが増え交流が深まる。 地域全体がその地域に住む子どもたちの成長を見守る。
	重点施策	青空保育の見直しを行い、充実した活動を実施する。 保育士間のコミュニティを作り、園児交流や意見交換等の往来がしやすいよう努める。

以上

作成日：2024年3月15日 作成者：メリー★ポピンズ 北千住ルーム施設長 小野寺 千里